

# 羅 針 盤

第 **18** 号

令和5年10月2日（月）



## ◆ 一生懸命であるからこそ、カッコいい

コロナ禍による制約された3年間の月日が過ぎ去り、今年度は4年ぶりに全校生徒による運動会を明々後日の10月5日（木）に開催する予定です。学級としてのまとまりや、学年としてのつながりといったものが、全校一丸となつての運動会を実現することへと向かっていくものだと考えています。生徒の皆さんの中には、運動（走ること）が得意な人もいれば、どちらかというと苦手な人もいるでしょう。競走となるわけですから必然的に着順というものは決まってしまうと思います。だからといって「一番になった人だけがカッコいい」というわけではありません。競技に限ることなく、応援する姿や、係仕事として活躍することなど、カッコいい場面はたくさんあります。「ひたむきに頑張る姿」が何よりもカッコいいことであることに気がついてほしいと思います。何十年も昔のCMで「一生懸命は、カッコ悪いですか」といったフレーズが使われたことがあります。一生懸命に、がむしゃらに取り組む人を見て、「あんなに頑張っちゃって、カッコ悪い」と冷たくあざけり笑うような人は、その人自身が真剣に取り組む、物事と向き合い、その本質や意味合いを残念なことに見つけ出せていない人ではないのでしょうか。そのCMでは「頑張っている人はどんな姿でもカッコいいんだ」ということを強く訴えるメッセージを投げかけてくれていました。頑張っている姿に共感し、認めることができる人は、「頑張ること」の素晴らしさを知っている人であるはずです。だからこそ、頑張っている人はもちろんのことながら、頑張っている人を認め、支えることができる人もまた、輝ける人として成長していくのではないのでしょうか。胸を張り、「一生懸命だからこそ、カッコいい」と言い切ることが難しい時もあるかもしれませんが、それでも、頑張っている自分たちに誇りを持ち、互いに仲間を支えあえることのできる運動会の成功を目指して、全力を尽くしてもらいたいと思います。



## ◆ 振り返し地点

令和5年度がスタートして半年が過ぎ去りました。今年度の振り返し地点を通過したこととなります。あっという間に半年が経過してしまったと思う人もいれば、充実した半年間であったと感じている人もいないのでしょうか。何となく気持ちが焦ってしまうようなこともあるかもしれませんが、この機会に一度しっかりと立ち止まってみて、自分自身と向き合う時間をつくってみてはいかがでしょうか。今年度の振り返し地点となる現段階で、これまでの半年でできたこと、そして、できなかったことを整理してみると、これからの半年でやりたいことや、あるいは、やるべきことが明らかとなり、また新たな気持ちで取り組みだせるのではないのでしょうか。過ぎ去った時間が戻ってくるようなことは決してありませんが、これから先の時間をどのように使っていくかは、君たち一人ひとりの考え方次第ではないかと思います。「もう半年しかない」ではなく、「まだ半年ある」と考えて、有意義で、充実した学校生活を過ごしてもらいたいものです。